

美幌町における景気動向調査報告書

＜ 第 I 四半期 ＞

美幌商工会議所

I. 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調査時点 平成26年4月
- (2) 調査対象期間 平成26年1月～3月期実績及び4月～6月期の見通しについて調査した。

2. 調査対象

- (1) 景気動向調査

会員事業所の中から小売業、サービス業、製造業、建設業、卸売業の5業種100事業所に対しアンケート方式により調査した。

3. 業種別回答状況（事業所数）

業種	企業数	対象企業数	回答企業数	回答率
製造業		20事業所	8事業所	40.0%
建設業		25事業所	12事業所	48.0%
卸売業		5事業所	4事業所	80.0%
小売業		30事業所	6事業所	20.0%
サービス業		20事業所	5事業所	25.0%
合計		100事業所	35事業所	35.0%

- 本調査結果中の「D・I」とある記号は、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目についての増加（好転・上昇）企業割合から減少（悪化・低下）企業割合を差引いた値を示す。

業種別D I

業況(%)	今期（2014年1月～3月）の実績 （前期比）				2014年4月～6月の見通し （今期比）			
	好転	不変	悪化	D I 値	好転	不変	悪化	D I 値
全業種	25.8	37.1	37.1	-11.3	28.6	34.3	37.1	-8.5
小売業	50.0	33.3	16.7	+33.3	0.0	50.0	50.0	-50.0
建設業	25.0	25.0	50.0	-25.0	33.3	33.4	33.3	± 0.0
製造業	12.5	62.5	25.0	-12.5	25.0	50.0	25.0	± 0.0
サービス業	20.0	40.0	40.0	-20.0	40.0	0.0	60.0	-20.0
卸売業	25.0	25.0	50.0	-25.0	50.0	25.0	25.0	+25.0

売上高 (%)	今期 (2014年1月～3月) の実績 (前期比)				2014年4月～6月の見通し (今期比)			
	増加	不変	減少	D I 値	増加	不変	減少	D I 値
全業種	25.7	31.4	42.9	-17.2	31.4	31.4	37.2	-5.8
小売業	50.0	33.3	16.7	+33.3	0.0	50.0	50.0	-50.0
建設業	25.0	25.0	50.0	-25.0	41.7	25.0	33.3	+8.4
製造業	0.0	62.5	37.5	-37.5	25.0	50.0	25.0	±0.0
サービス業	40.0	20.0	40.0	±0.0	40.0	0.0	60.0	-20.0
卸売業	25.0	0.0	75.0	-50.0	50.0	25.0	25.0	+25.0

※ 建設業は「完成工事高」、製造業は「生産高」を表す。

在庫水準 (%)	今期 (2014年1月～3月) の実績 (前期比)			
	過大	不変	不足	D I 値
全業種	27.8	55.6	16.6	+11.2
小売業	33.3	50.0	16.7	+16.6
建設業	-	-	-	-
製造業	12.5	62.5	25.0	-12.5
サービス業	-	-	-	-
卸売業	50.0	50.0	0.0	+50.0

採算 (%)	今期 (2014年1月～3月) の実績 (前期比)			
	好転	不変	悪化	D I 値
全業種	14.2	42.9	42.9	-28.7
小売業	16.7	66.6	16.7	±0.0
建設業	25.0	25.0	50.0	-25.0
製造業	0.0	75.0	25.0	-25.0
サービス業	0.0	40.0	60.0	-60.0
卸売業	25.0	0.0	75.0	-50.0

資金繰り (%)	今期 (2014年1月～3月) の実績 (前期比)				2014年4月～6月の見通し (今期比)			
	好転	不変	悪化	D I 値	好転	不変	悪化	D I 値
全業種	11.4	62.9	25.7	-14.3	8.6	48.6	42.8	-34.2
小売業	16.7	83.3	0.0	+16.7	0.0	33.3	66.7	-66.7
建設業	25.0	50.0	25.0	±0.0	16.6	41.7	41.7	-25.1
製造業	0.0	62.5	37.5	-37.5	12.5	62.5	25.0	-12.5
サービス業	0.0	60.0	40.0	-40.0	0.0	40.0	60.0	-60.0
卸売業	0.0	75.0	25.0	-25.0	0.0	75.0	25.0	-25.0

Ⅱ. 概 況 《 全 体 の 動 き 》

平成26年I四半期（1月～3月）の美幌町における業況は、全業種で見ると前年同期比で「好転した」と答えた企業割合が25.8、「悪化した」と答えた企業割合が37.1「好転」から「悪化」を差引いたD・I値は△11.3となっており、前期（10月～12月）D・I値と比較し25.1ポイント悪化しており、業種別で前期と比較すると、小売業が4.6ポイント、製造業が4.1ポイント改善されており、消費税増税前の駆け込み需要の影響と推測されますが、建設業58.4ポイント、サービス業20ポイント、卸売業25ポイント悪化しております。

また、来期（4月～6月）業況の見通しを全業種で見ると「好転する」と答えた企業割合が28.6、「悪化する」と答えた企業割合が37.1であり、D・I値△8.5となっており、小売業では今期と比較しD・I値が△50とであり、消費税増税前の駆け込み需要の反動の影響を予測しており、サービス業では消費税増税の影響はあまり無かったように読み取れます。

※ 業界の問題点等については製造業では「設備の修理・修繕費用等の増加」「原料の値上り」、卸売業では「原料の不足と高騰」、建設業では「仕事量の減少」「消費税の価格転嫁困難」「人材（技能者）不足」「材料費の値上り」、サービス業では「消費税増税や円安による原材料高騰」「消費税増税による価格転嫁に不安」などの声が寄せられました。

< 業 種 別 の 動 き >

1) 小 売 業 売 上 高

前期比で「増加した」と答えた企業割合が50、「減少した」と答えた企業割合が16.7、D・I値+33.3となっており、前期D・I値と比較して4.6ポイント増加したと答えている企業割合が増えており、来期の見通しをみると、「増加する」と答えた企業割合が0、「減少する」と答えた企業割合が50、D・I値△50となっており、今期の売上は消費税増税前の前倒しで好調でしたが一時的なものであり、来期の売り上げについては増加が見込めない厳しい状況であると予測しています。

資 金 繰 り

前期比で「好転した」と答えた企業は16.7、「悪化した」と答えた企業割合が0、D・I値+16.7、来期の見通しをみると「好転する」と答えた企業割合が0、「悪化する」と答えた企業割合が66.7、D・I値△66.7となっており、来期については売上の増加が見込めない中、資金繰りについても非常に厳しいと予測しています。

2) 建 設 業 完 成 工 事 高

前期比で「増加した」と答えた企業割合は25、「減少した」と答えた企業割合が50、D・I値は△25、来期の見通しをみると「増加する」と答えた企業割合が41.7、「減少する」と答えた企業割合が33.3、D・I値+8.4となっており、今期より33.4ポイント改善されると予想している企業割合が増えており、これからの時期の工事量の増加を予測しています。

2) 建設業 資金繰り 前期比で「好転した」と答えた企業割合が25、「悪化した」と答えた企業割合25、D・I値±0、来期の見通しをみると「好転する」と答えた企業は16.6、「悪化する」と答えた企業割合が41.7、D・I値△25.1となっており、今期に比較しD・I値は25.1ポイント悪化すると予測している企業割合が増加しており、消費税増税による原材料の価格転嫁が困難と予測しているように読み取れます。

3) 製造業 生産高 前期比で「増加した」と答えた企業割合が0、「減少した」と答えた企業割合が37.5、D・I値△37.5、来期の見通しをみると「増加する」と答えた企業割合が25、「減少する」と答えた企業割合が25、D・I値±0となっており、来期については今期と比較し37.5ポイント生産高が増加すると見込む企業割合が増加しております。

資金繰り 前期比で「好転した」と答えた企業割合が0、「悪化した」と答えた企業割合が37.5、D・I値△37.5、来期の見通しをみると「好転する」と答えた企業割合が12.5、「悪化する」と答えた企業割合が25、D・I値△12.5となっており、今期と比較して改善されると予測する企業割合が25ポイント増加していますがD・I値はマイナスであります。

4) サービス業 売上高 前期比で「増加した」と答えた企業割合が40、「減少した」と答えた企業割合が40、D・I値±0、来期の見通しは「増加する」40、「減少する」と答えた企業割合が60、D・I値△20であり、依然として明るい兆しは見えてきていません。

資金繰り 前期比で「好転した」と答えた企業割合が0、「悪化した」と答えた企業割合が40、D・I値△40、来期の見通しは「好転する」と答えた企業割合が0、「悪化する」と答えた企業割合が60、D・I値△60であります。

5) 卸売業 売上高 前期比で「増加した」と答えた企業割合が25、「減少した」と答えた企業割合が75であり、D・I値△50、来期の見通しは「増加する」と答えた企業割合が50、「減少する」と答えた企業割合が25、D・I値+25であり、明るい兆しが見えてきたようです。

資金繰り 前期比で「好転した」と答えた企業割合が0、「悪化した」と答えた企業割合が25、D・I値△25、来期の見通しは「好転する」と答えた企業割合が0、「悪化する」と答えた企業割合が25、D・I値△25であり、資金繰りについては消費税増税の価格転嫁の問題で苦しいと予測されているようです。

業 種 別 経 営 上 の 問 題 点

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
小 売 業	同業社間の競合	得意先の減少	人件費増		
建 設 業	人 材 不 足	得意先の減少／同業者間の競合／人件費増			諸経費増
製 造 業	諸経費増	同業者間の競合／得意先の減少		人 材 不 足	資金調達困難 人件費増
サービス業	諸 経 費 増	同業者間の競合／得意先減少			
卸 売 業	得意先の減少／同業者間の競合		人件費増		